

VOL. 24は、以下の内容でお届けします。

- 令和に寄せて 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)
- 法案等について参議院で質問
  - (1)「農業用ため池の管理及び保全に関する法律案」について質問
  - (2) 東日本大震災復興特委で質問
- 工事の円滑かつ効率的な執行について
- 「宮崎まさお」さんも活動を更に加速
- 活動状況 (2019. 4. 1~2019. 4. 30)

---

■ 「令和」に寄せて 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)

新たな時代「令和」がスタートしました。天皇陛下の御即位をはじめ様々な行事が厳粛に執り行われました。こうしたことは、世界中で我が国のみで行われていることであり、この機会に我が国の来し方と行く末を国民一人ひとりが真摯に考え、我が国のみでなく諸外国も、更に人類の繁栄のみでなく地球規模での平和と持続可能な世界を先導していく役割が、我が国に課せられていると感じるのは私一人のみでないと感じています。

「令和」という時代を皆様とともに、素晴らしい時代にしてまいりましょう。

=====

■ 法案等について参議院で質問

(1)「農業用ため池の管理及び保全に関する法律案」について質問

4月18日の参議院農林水産委員会において質問を行いました。

法案の質疑に先立ち、岐阜県恵那市で20例目の豚コレラが発生したため、発生の状況や過去の家畜伝染病予防法改正の経緯等を踏まえたワクチン接種に対する方針や収束に向けた吉川農水大臣の決意を質しました。

ため池法案については、管理者等の届出制度の必要性やこれに対する支援措置、土地改良法との関係も踏まえ本法律に基づいて実施する防災工事の位置付け、ため池データベースの整備等について、農水省当局の見解を求めました。

質疑の詳細は、以下のアドレスから参照願います。

会議録：[https://drive.google.com/file/d/1QIAJZ1w\\_KsurydhqnITdn5V3IKVG71yw/view](https://drive.google.com/file/d/1QIAJZ1w_KsurydhqnITdn5V3IKVG71yw/view)

審議中継：<https://drive.google.com/file/d/11T1ghxEDqaBvpCBgbGEDW5SU1tr1oIH-/view>

(2) 東日本大震災復興特委で質問

4月10日の東日本大震災復興特別委員会において質問を行ないました。

2月25日～26日に東日本大震災復興特委で行なった宮城県・岩手県下の被災地域の現地調査を踏まえ、与党の先生と質問の分担を行ない、岩手県下の問題を中心に、復興・創生期間の終了まであと2年と迫っていることから、仮設店舗での営業問題、水産業の復興、津波対策の高度化施設の維持管理費に対する国の支援策など、今後の具体策について政府の見解を求めました。

また、福島県の農産物風評被害対策についても、農林水産省の調査結果等に基づき質疑を行い、政府の方針を質しました。

質疑の詳細は、以下のアドレスから参照願います。

会議録：<https://drive.google.com/file/d/1ZXqsitDduDLHA284Is7jPAfQmyZGMdfF/view>

審議中継：

<https://drive.google.com/file/d/1UAFMa191N8h3ypem4BxDc7Mfnpvqgcyn/view>

=====

#### ■ 工事の円滑かつ効率的な執行について

平成 31 年度当初予算の成立を受けて、農業農村整備事業等の事業の執行にあたり農水省から各種の通知が発せられています。これらの概要の一部をお知らせしますので、事業の適切な実施と円滑かつ効率的な執行に役立てていただくと幸いです。

#### ○平成 31 年度当初予算等の執行に係る入札・契約手続き関係

入札不調が想定される工事について指名競争入札方式の実施を検討するなど、平成 31 年度の入札・契約手続等について通知を发出。

※ 詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-26.pdf>

#### ○情報化施工技術の活用を促進するため、対象規模の要件緩和と取組に加点

情報化施工技術の活用に取り組みやすくするため、対象となる施工規模の要件を緩和しガイドラインを更新。また、受注者希望型で実施する工事では、情報化施工技術を活用する企業を総合評価落札方式で加点評価。

※ 詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-27.pdf>

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-29.pdf>

#### ○情報共有システム（ASP）の活用

- ① 平成 31 年度から全ての工事を対象に、監理技術者等の移動時間を軽減するなど業務の効率化を図る観点から工事関係書類の提出を情報共有システムで実施。
- ② 情報共有システムに係る費用については、積算作業を簡素化するため、これまでの積み上げ方式から共通仮設費の率の対象へ変更。

※ 詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/attach/pdf/index-88.pdf>

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/attach/pdf/index-101.pdf>

#### ○現場管理費の改定

ICT 施工など新技術導入等に要する現場経費（外注経費等）の増加を踏まえ、最新の実態を反映した現場管理費（全工種）に改定。

※ 詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/attach/pdf/index-98.pdf>

#### ○冬期施工における現場管理費率の補正（VOL23でお知らせ済）

東北農政局、北陸農政局を対象に、積雪寒冷地域での現場経費の実状を踏まえ、

現場管理費率を加算計上。

※ 詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<http://www.maff.go.jp/tohoku/sinsei/nyusatu/attach/pdf/sekoukakuhotaisaku-12.pdf>

=====

■ 「宮崎まさお」さんの活動も本格化

統一地方選も終了し、いよいよ夏に向けた闘いが本格化して参りました。

4月26日には全国各地から千名を超える多くの皆さんが東京に参集、  
宮崎さんを国政に押し上げるべく励ます会が盛大に開催されました。

たくさんの皆さんから熱い励ましを頂き、宮崎さんもパワー全開といった  
感じでした。私も皆さんの思いを真摯に受け止め、全て自分事として最大限  
の支援を傾注して参る覚悟です。

引き続き皆様方のご指導、ご支援をよろしく願います。

※ 宮崎雅夫（まさお）さんのプロフィール・活動状況等は以下のアドレス  
から参照願います。

<http://miyazaki-noson.jp/>

=====